

イメージをカタチに！ 株式会社ヴェスタ

●会社という既成概念にとらわれない考え方で最近、急成長している(株)ヴェスタの代表取締役 深井聡さんにお話を伺いました。

●創業はいつから

二〇一八年六月に設立しました。現在、二人の在宅デザイナーがいます。社内の打ち合わせなどはネットワーク回線を利用してテレビ会議で行うので、会社に四人が集まることはほとんどありません。

●名前の由来は

「ヴェスタ」という社名は、ローマ神話で登場する、家庭生活の守護神として崇められた炉・竈の女神の名前です。私たちの仕事は主役ではなく、お客さまの価値をカタチに変える、支援するスタイルが、竈の女神のイメージと重なったからです。



●業種は

私たちは、印刷コンサルティングが主業務で、印刷業ではありません。印刷するためには、設備を持つてしまうと、機械を使うための仕事になるため、できること、できないことが出てきてしまいます。お客さまは品質・コスト・スピードを求めているので、目的によって印刷の内容も変わるため、印刷は複数の業者に外注しています。

●こだわりは

私たちの仕事は、マーケティングの手法に基づいてデザインを考え、デザインと「売れる」デザインは違います。お客さまが求めているものに付加価値をつけるためにも知識が必要なので、展示会などに行き、新しい印刷技術を常に学んでいます。記憶に残るデザイン・印刷物を作るのが私たちのこだわりです。

●今後は

印刷を通して矢板市にもっと貢献したいです。また、小学生のスポーツチームなど、少ない数の印刷物の作成をお手伝いしたいと思っています。

●他にも、空き家問題

にも取り組んでいきたいと思っています。この事務所も元は空き部屋でした。印刷技術を使って空き家をリノベーションし、オフィスなどにも使えるようにしたいです。(S・M)



●問い合わせ
株式会社 ヴェスタ
住所：乙畑二三四三二
電話：(四六) 五一八〇

基礎体力づくりは遊びから 塚田 翠さん

子どもたちには、ゲームばかりではなく、外で友だちと元気に走り回って遊んで欲しいと思いますか？
体全体を使う遊びの大切さに気付き、「子ども向け体操教室」を行った講師の塚田翠さんにお話を聞きました。



●始めたきっかけ

現在、健康運動指導士として高齢者と接する中で、子どもの頃に培った基礎運動能力がとても大切だと感じました。私も子どもの頃、兄と家の庭や田んぼなどでたくさん遊ぶ中、走る、跳ぶ、登る、投げなどの動きの基本が身に付きました。

外で遊ばない子どもを見ていて、幼い頃から基礎体力をつけなければ、将来どうなるのだろうと不安になり、この体操教室を始めようと思いました。

●体操の内容

感覚の刺激、体幹を鍛える、身体操作能力



いという気持ちを育てること、本気になって遊ばせることです。

●参加者の声

初めて参加した小学五年生男子のお母さんは「参加して良かったです。家でも雑巾がけの遊びをして欲しいです(笑)」と話してくれました。また、ボラティアアの中学生は「年齢差がある子どもたちと遊ぶことでコミュニケーションが学べ、良い機会でした」と話していました。

●今後の展望

今回は、矢板公民館の事業として体操教室を行いました。今後は個人として子どもが自由に遊べるプレイパークのような場所を作りたいと思っています。

(記者の感想)

三日目の教室を見学しました。始めは乗り気のない子が、だんだんやる気満々になっていく姿を見て、私も一緒に遊びたくなりました。(M・K)